

2025年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月15日

上場会社名 株式会社フロンティア 上場取引所 福
コード番号 4250 URL <https://all-frontier.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田紀之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 松前亮 (TEL) 092(791)8688
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年11月期第3四半期の連結業績(2024年12月1日～2025年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年11月期第3四半期	1,261	14.2	99	—	100	—	69	919.3
2024年11月期第3四半期	1,104	△23.7	△3	—	4	△93.9	6	△88.1

(注) 包括利益 2025年11月期第3四半期 69百万円(—%) 2024年11月期第3四半期 2百万円(△96.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期第3四半期	100.21	—
2024年11月期第3四半期	9.83	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年11月期第3四半期	936	516	55.2
2024年11月期	1,006	464	46.2

(参考) 自己資本 2025年11月期第3四半期 516百万円 2024年11月期 464百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年11月期	—	15.00	—		
2025年11月期(予想)				20.00	35.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 配当予想の修正につきましては、本日(2025年10月15日)に公表いたしました「2025年11月期配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年11月期の連結業績予想(2024年12月1日～2025年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)								
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	1,647	0.8	106	349.9	107	261.2	73	168.9
								105.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年11月期 3 Q	694,600株	2024年11月期	694,600株
② 期末自己株式数	2025年11月期 3 Q	一株	2024年11月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年11月期 3 Q	694,600株	2024年11月期 3 Q	694,600株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善する下で、各種政策の効果もあり、緩やかな回復傾向にあります。一方で、米国の通商政策及び高い金利水準の継続に伴う景気下振れリスク、さらに食料・光熱費など生活必需品を筆頭に物価上昇が継続している影響で、個人消費は節約志向が強まるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループ（当社、連結子会社）は、PB販売事業においては、売上増加及び原価率圧縮のために昨年実施した販売価格及び輸入コストの見直しの効果に加えて、今期より配送料や梱包資材のコストについても見直しを行った効果で、業績を堅持しております。

OEM/ODM事業においては、当年度に出荷を始めた新商品の量産を進めております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,261,363千円、（前年同期比14.2%増）、営業利益99,039千円（前年同期は営業損失3,519千円）、経常利益100,257千円（前年同期比1,937.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益69,606千円（前年同期比919.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① PB販売事業(Private Brand 販売事業)

自動車用品販売を主とするPB販売事業は、自動車メーカーによる認証不正問題の影響により停滞していた自動車の生産が順調に改善を続けており、自動車の新車販売台数は、2024年12月から2025年8月までの期間で前年同期比104.77%（2025年9月1日発表の一般社団法人「日本自動車販売協会連合会」統計資料より）となりました。

当社におきましても、上記の理由に併せて、従前の自動車販売店を対象とした営業の他に、インバウンドや国内旅行等によるリース・レンタカー需要の増加を見込み、取り扱う企業への営業活動を強化等の取り組みを引き続き行い、増収増益を確保しました。

この結果、PB販売事業の業績は、売上高1,099,294千円（前年同期比20.8%増）、セグメント利益186,551千円（前年同期比107.1%増）となりました。

② OEM/ODM事業(Original Equipment Manufacture/Original Design Manufacture 事業)

電子玩具販売を主とするOEM/ODM事業では、今期は新商品への入れ替え準備が主となり、当第3四半期連結会計期間より新商品の出荷が始まったものの、対前年同期比では減収となりました。

この結果、OEM/ODM事業の業績は、売上高162,069千円（前年同期比16.4%減）、セグメント利益11,735千円（前年同期比457.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ65,395千円減少し、848,608千円となりました。現金及び預金の減少9,055千円、商品及び製品の増加10,454千円、前渡金の減少1,481千円及び売掛金の減少63,948千円等が主な要因であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ4,259千円減少し、88,162千円となりました。有形固定資産の減少1,682千円、無形固定資産の減少396千円及び投資その他資産の減少2,180千円等が主な要因であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ88,529千円減少し、274,961千円となりました。短期借入金の減少120,591千円、1年内返済予定の長期借入金の増加3,308千円、未払法人税等の増加33,806千円等が主な要因であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ33,236千円減少し、145,026千円となりました。長期借入金の減少33,080千円等が主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ52,110千円増加し516,782千円となりました。要因としては、親会社株主に帰属する四半期純利益69,606千円、為替換算調整勘定の減少3,638千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年7月15日に発表いたしました通期連結業績予想についての変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	418,212	409,157
売掛金	202,226	138,277
商品及び製品	268,281	278,736
前渡金	7,607	6,126
その他	17,678	16,313
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	914,004	848,608
固定資産		
有形固定資産	80,926	79,244
無形固定資産	1,185	789
投資その他の資産	10,309	8,128
固定資産合計	92,421	88,162
資産合計	1,006,425	936,770

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,321	18,343
前受金	-	5,333
短期借入金	220,591	100,000
1年内返済予定の長期借入金	39,696	43,004
未払法人税等	195	34,002
その他	92,685	74,278
流動負債合計	363,490	274,961
固定負債		
長期借入金	171,339	138,259
その他	6,924	6,767
固定負債合計	178,263	145,026
負債合計	541,753	419,987
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,635	57,635
資本剰余金	37,276	37,276
利益剰余金	315,990	368,231
株主資本合計	410,903	463,144
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△3,508	-
為替換算調整勘定	57,276	53,638
その他の包括利益累計額合計	53,768	53,638
純資産合計	464,672	516,782
負債純資産合計	1,006,425	936,770

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)
売上高	1,104,305	1,261,363
売上原価	674,181	718,966
売上総利益	430,123	542,397
販売費及び一般管理費	433,642	443,357
営業利益又は営業損失(△)	△3,519	99,039
営業外収益		
受取利息	1,245	900
未払配当金除斥益	-	1,269
為替差益	10,764	3,338
利子補給金	334	-
その他	446	675
営業外収益合計	12,792	6,184
営業外費用		
支払利息	4,335	4,910
その他	17	55
営業外費用合計	4,352	4,966
経常利益	4,920	100,257
特別利益		
固定資産売却益	2,811	3,185
特別利益合計	2,811	3,185
税金等調整前四半期純利益	7,732	103,442
法人税、住民税及び事業税	771	33,470
法人税等調整額	132	365
法人税等合計	903	33,836
四半期純利益	6,828	69,606
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,828	69,606

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)
四半期純利益	6,828	69,606
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△8,880	3,508
為替換算調整勘定	4,346	△3,638
その他の包括利益合計	△4,534	△130
四半期包括利益	2,294	69,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,294	69,475
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	PB販売	OEM/ODM	計		
売上高					
外部顧客への売上高	910,369	193,936	1,104,305	—	1,104,305
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	910,369	193,936	1,104,305	—	1,104,305
セグメント利益	90,067	2,105	92,172	△95,691	△3,519

(注) 1. 「調整額」は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	PB販売	OEM/ODM	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,099,294	162,069	1,261,363	—	1,261,363
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,099,294	162,069	1,261,363	—	1,261,363
セグメント利益	186,551	11,735	198,286	△99,247	99,039

(注) 1. 「調整額」は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3 四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3 四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3 四半期連結累計期間 (自 2023年12月 1 日 至 2024年 8 月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 2024年12月 1 日 至 2025年 8 月31日)
減価償却費	12,325千円	13,230千円